

# 屋根上自家消費太陽光発電設備

株式会社堀田ハガネは、2022年3月16日から  
『太陽光発電設備』を導入しました。



## ◆システム構成

設置モジュール枚数	9直列4並列×4	144枚
パネル容量	144枚×0.38kW	54.72kW
PCS容量	5.5kW×4台	22kW
蓄電池容量	9.8kWh×2台	19.6kW

### 事業用自家消費型太陽光発電が注目される理由

- ① 電気料金のコスト削減  
自家消費により電気量料金と再エネ賦課金の低減が図れます。
- ② 環境価値向上  
環境、SDGsへの取り組みは一般的になってきています。  
CO2削減への取り組みは企業イメージアップになりますので、  
他社との競争力強化や顧客確保に繋がる可能性があります。
- ③ 屋根の遮蔽効果  
屋根にパネルを設置すると、太陽光が直接当たらない為、  
空調負荷の低減を期待出来ます。
- ④ 防災対策  
災害時や停電時等に非常用電源として一定の電力を供給出来る為、  
BCP対策として有効です。

このリリースの取組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における3つの目標に貢献しています。

7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに
13	気候変動に具体的な対策を
11	住み続けられるまちづくりを

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

